くすりのしおり

615101702
2015年9月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：コタロー麻黄附子細辛湯エキスカプセル
主成分：麻黄附子細辛湯（Maobushisaishinto）
剤形：橙色不透明/ベージュ色不透明のカプセル剤
シート記載など：NC127

この薬の作用と効果について

・倦怠感、気力がない、寒気などの症状があるものに用いる漢方薬です。
・通常、感冒、気管支炎などの治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。狭心症・心筋梗塞などの心臓に障害がある、またはその既往がある。甲状腺機能亢進症がある、高血圧症がある。

・妊娠または授乳中
・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

・あなたの用法・用量は((　　：医療担当者記入))

・通常、成人は1日6カプセル(麻黄附子細辛湯水製乾燥エキスとして1.2g)を1日2～3回に分けて、食前または食間に服用しますが、治療を受ける疾患や年齢・体重・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
・飲み忘れた場合は、気がついたとき、できるだけ早く1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回飛ばして、次の通常の飲む時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、発赤、不眠、発汗過多、頻脈、動悸、興奮する、口渇、食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐、排尿障害、のぼせ、舌のしびれなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。
このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。
・体がだるい、皮膚や白目が黄色くなる[肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

・乳児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については、薬を受け取った薬局や医療機関に相談してください。

医療担当者記入欄

年　　月　　日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。